

## 伊藤詩織 謝罪文発表コメント

映画『Black Box Diaries』の映像使用に関して、正式な謝罪文を本日、私のホームページに掲載しました。

当事者の方々との話し合いや、新バージョンの制作、関係者との調整を重ねる中で、多くの時間を要してしまいました。その間、ご心配をおかけした皆さまに心からお詫び申し上げます。

私は、事件の経緯を自らの手で記録し続けてきました。逮捕が直前で取りやめになり、その後不起訴相当とされたため、警察の証拠が手元に残らず、自分で事実を残すことが必要でした。その過程で撮影した映像の一部などが、今回の新バージョンで修正の対象となりました。

私はこの作品の監督であり、同時に性暴力の被害を受けた当事者でもあります。取材や制作にご協力くださった方々は、真実に光を当てるために欠かせない存在でした。このたび、寛大にご対応くださったご本人およびご家族の皆さまに、深く感謝しています。

この経験が、取材や制作の中で出会う声に向き合う姿勢をもう一度見つめ直すきっかけとなりました。今後も、一つ一つの出会いを大切にしながら、対話と表現を続けていきたいと思っています。

2025年10月25日

伊藤詩織

## 謝罪文

このたびは、タクシー運転手の方及びご家族の皆さまに深くお詫び申し上げます。

ドキュメンタリー作品『Black Box Diaries』において使用したタクシー運転手の方の映像は、私が性暴力の被害の証拠を探している時に、ご本人の承諾を得ずに撮影したものです。

その後、ドキュメンタリー作品にその映像を使用するにあたり、半年以上にわたりご本人に電話での連絡を試みましたが、連絡を取ることができませんでした。そこで、国際的に広く認められている合理的な連絡努力の原則に照らし、この映像を承諾のないまま映画に使用しました。

しかし、この判断は間違いであり、ご本人やご家族の皆さまに多大なご不快な思いをおかけすることとなりました。この点について、心よりお詫び申し上げます。協議中も使用を続けたことについても謝罪いたします。

私はこの作品の監督であると同時に、性暴力の被害を受けた当事者でもあります。タクシー運転手の方は、私が被害に遭う直前の極めて重要な場面で、被害者と加害者の両方を目撃されたかけがえのない証人であり、司法手続きにも多大なご協力をいただきました。

その証言とお力添えは、私にとって計り知れない支えであり、真実に光を当てるための大きな力となりました。そのご支援と勇気ある行動に、深い敬意と心からの感謝を抱いております。さらに、このたびの謝罪を寛大に受け入れてくださり、新しいバージョンの使用をお許しいただいたことにも、改めて心より感謝申し上げます。

今後の制作においては、取材対象者や関係者の方々のご意見や状況に丁寧に耳を傾け、誠実に取り組んでまいります。

このたびは誠に申し訳ございませんでした。

## 訳 文

I would like to offer my deepest apologies to the taxi driver and his family.

The footage of the taxi driver used in the documentary "Black Box Diaries" was filmed without his consent while I was searching for evidence of sexual violence. Subsequently, in preparation for using the footage in the documentary, I attempted to contact him multiple times by various means including international calls, but was unable to reach him. I therefore concluded that this situation was in line with internationally recognized principles of efforts to contact someone, and used the footage in the film without his consent.

However, this decision was wrong, and we have caused great distress and discomfort to the driver and his family. For this, I sincerely apologize. I also apologize for continuing to use the footage during negotiations.

In addition to being the director of this work, I am also a victim of sexual violence. The taxi driver was an invaluable witness, having witnessed both the victim and the assailant at a crucial moment immediately before I was assaulted, and he provided considerable cooperation in the judicial proceedings. His testimony and assistance have been an immeasurable source of support for me, and a great force in shedding light on the truth. I have deep respect and am heartfelt grateful for his support and courageous actions. I would also like to express my sincere gratitude for generously accepting my apology and for allowing us to use a new version of the scene.

In future productions, I will listen to the opinions and consider carefully the situations of those filmed. I sincerely apologize for this inconvenience.